

CONTENTS

- ◇千葉日報デジタルと包括提携協定の締結
- ◇経営セーフティ共済
- ◇労働保険未手続事業一掃強化期間
- ◇支援の最前線No. 7 大多喜町「有限会社 福水」
- ◇TOKYO2020聖火リレー点火セレモニー
- ◇インボイス制度登録申請開始
- ◇千葉県最低賃金改正のお知らせ



株式会社千葉日報デジタルと包括提携協定の締結

7月21日、千葉県商工会連合会会議室において、地域の小規模事業者等へのデジタル化推進や情報発信を行うとともに、商工会及び小規模事業者等の連携強化ならびに販路開拓推進の支援を目的として株式会社千葉日報デジタルと包括提携協定を締結いたしました。

株式会社千葉日報デジタルは千葉県の新聞社・千葉日報社のデジタル関連事業を展開する子会社として誕生し、地域事業者の皆様の「デジタル化サポート」と「情報発信力強化サポート」が事業の2つの軸になります。

千葉日報デジタル社によると「デジタル化サポート」は、デジタル広告を活用した営業やテレワーク環境を含む職場のデジタル対応など、デジタル領域全般のサポートとなります。IT系パートナー企業の専門的な知見だけでなく、経済団体と連携した補助金サポートも含め、万全のバックアップ体制を整えているとのこと。

もう一つの「情報発信力強化サポート」は、長年にわたり県紙・千葉日報を発行する新聞社が培ってきたノウハウと信用を活かした取組みとなります。商品・サービスの認知から企業のブランディングまで、「事業者の皆様自らが情報発信できるようになる」ことを目指し、伴走型でサポートし、新聞社ならではのメディア戦略だけでなく、広報領域全般もカバーいたします。

母体である千葉日報社と連携しながら「地域メディアグループ」として、地域事業者の皆様と、デジタルを軸に新しい関係性を構築したいと考えているとのこと。

全国商工会連合会が策定した令和3年度事業計画の一つに「コロナ終息を見据えた販路開拓と多業種連携等による地方経済の活性化」があります。これは社会全体でもトレンドになりつつあり、「事業者支援の専門」である商工会と「情報発信の専門」である千葉日報グループがタッグを組むことで、事業者の皆様の情報発信をこれまでとは異なる形でサポートすることが可能になるものと思われまます。



協定書に署名する秦重悦県連合会長



千葉日報デジタル
大澤克之助社長 (左)

県連合会
秦重悦会長 (右)

TOKYO2020聖火リレー点火セレモニーに県女性連神崎会長が参加



7月23日(金)～8月8日(日)の期間、東京2020オリンピックが開催され、県内でもオリンピック史上初となるサーフィンを含む4競技が開催されました。

今大会に先立ち、千葉県におけるオリンピック聖火リレー点火セレモニーが7月1日に山武市の蓮沼海浜公園で開催され、県女性連神崎会長が参加しました。

新型コロナウイルス感染症の影響に

より予定されていた区間での聖火リレーは中止となりましたが、神崎会長は商工業に携わる方々の明るい未来を願い、トーチにともされた聖火を笑顔で次のランナーに繋ぎました。



経営セーフティ共済

経営セーフティ共済は、取引先事業者が倒産し、
売掛金債権等が回収困難になった場合に、貸付けが受けられる共済制度です。
「もしも」のときの資金調達手段として
当面の資金繰りをバックアップします。

中小企業倒産防止共済制度の特長

1

掛金の10倍の範囲内で 最高8,000万円まで貸付け

「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額（最高8,000万円）」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年～7年（据置期間6か月を含む）で毎月均等償還です。

2

貸付条件は**無担保・無保証人**

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

3

掛金は税法上 **損金（法人）または 必要経費（個人事業）に**

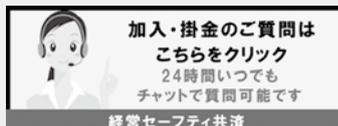
掛金月額は、5千円～20万円の範囲内（5千円単位）で自由に選べます。

取引先の倒産から
会社を守る制度です!

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】 平日 9:00～17:00

チャットボットなら24時間・365日お問い合わせにお答えします

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。
詳しくは下記のQRコード又はホームページからご確認ください。



加入・掛金のご質問は
こちらをクリック
24時間いつでも
チャットで質問可能です
経営セーフティ共済



経営セーフティ共済

検索

Be a Great Small.
中小機構

＼ 商売を応援します！ ＼

「支援の最前線」 No.7 大多喜町 「有限会社 福水」

～ 支援を受けたみなさまに直撃インタビュー。支援内容をお伝えします。～



若女将 野口智子氏

「関東で一番遅い紅葉」が楽しめる千葉県夷隅郡大多喜町の養老溪谷。この場所で平成4年に創業した「溪流の宿 福水」。和のテイストを主体としたハイクラスな意匠が施された高級感あるロビーには、い草の落ち着いた香りが漂う。ここで若女将の野口智子氏に話を伺った。



溪流の宿 福水 外観

当館の最大の売りは脇を流れる養老川を望む「溪谷ビュー」という立地である。宿泊業のリピート率は60%以上、30%未満が最も多いと言われるが、当館のリピート率は約70%であり、リピート利用していただいているお客様はこの自慢の立地である当館しか提供できない「溪谷ビュー」とサービスを求めて来館されている。瀬音ゆかしい寛ぎの客室からは、春は萌える緑とひっそりと咲く花々、夏は虫たちの奏でる美しい音色や涼やかな川風、秋は溪谷や山々を彩る紅葉、冬の夜空には星と四季それぞれに癒しが得られる。溪谷沿いの露天風呂からは、溪谷のせらぎとともに四季を通して表情が変わ



客室からの紅葉

父である現代表は、かつて市原市内でビジネスホテルを運営していたが、「お客様に自然に囲まれた宿で憩いと安らぎを与えたい。」という思いから、一念発起して溪流の脇にある当地にて旅館業を始めた。「養老溪流を眺める眺望温泉と瀬音ゆかしい客室にてお客様に最高の寛ぎを提供する」が経営理念であり、旅館の施設や応対を見回すと、この理念が隅々まで浸透し、しっかりと実行されていることがよくわかる。また、近い将来、現代表から若女将に事業承継が実施される予定とのことであった。

また、センサー式自動薬液供給器の導入や加湿空気清浄機、パーテーションの設置等、このコロナ禍においても安心安全に寛げる旅館にすることができた。この事業がスムーズに実施できたのも商工会のサポートがあったからこそであり、感謝しているという。

毎日の積み重ねでお客様の信頼を得る

若女将は「日々の積み重ねを常に大事にしている」という。大きいことを目指して足元が疎かになることが一番怖いからとのこと。この厳しい世の中、現状維

る風景が望め、中庭に面した貸切風呂もあり、家族や親しい人などと安らぎのひとときをゆったりと楽しめる。旅館の楽しみである食事は、春の山菜やタケノコ、夏の鮎、名物のイノシシなど季節毎に大多喜町の旬の食材を使用し、た山海料理やシシ鍋を提供しており、大変好評を得ている。

商工会とのつながり

事業開始後、近隣の同業者からの紹介もあり、商工会へ加入。イベント関係や経営指導員の積極的な伴走支援により信頼関係を築いている。普段からの積極的な支援があったからこそ、持続化補助金もスムーズに活用できた。

令和2年度には「溪谷ビュー」に更なる付加価値を付すために、庭園自体にライトアップを施した。幻想的な窓からの夜景を楽しめ、お客様が当館の庭園そのものを旅の目的地としていただけるようになった。

また、センサー式自動薬液供給器の導

持ができれば良いと謙虚に語ってくれた。経営指導員との接点が多く、日々の積み重ねによってその業務内容を理解しているからこそ、大学生の息子には将来商工会で働いてほしいと願っているとのこと。支援する側として、うれしい言葉をいただいた。



露天風呂の様子



千葉県夷隅郡大多喜町小田代618
TEL.0470-85-0116
FAX.0470-85-0118
<https://www.fukusui.com>



担当経営指導員からひとこと

補助金ありきの支援にはならないように心掛けています。福水さんは、普段の相談の中で会社の現状や悩み、考えていることを伺って、そこからこそ実現するためには、持続化補助金、事業再構築補助金が活用できると思います。事業計画の策定を支援しました。

当社は日ごろから商売繁盛窓口相談事業にて、中小企業診断士の石井孝昌先生にも事業のコンセプト構想を相談するなど、スムーズに補助金活用に移れる感勢ができていた点も大きい。また、事業者さんが考える「強み」や「弱み」を引き出すことをまず意識する。その上で、こちらが考える（＝客観的にみて）強みと捉えられるその事業者の特徴をすり合わせていく、という作業は大事にしている。いずれにしても、事業者さんは思いや考えを言葉、特に文章にするのが苦手なケースが多いので、その代弁者となって事業の展望を一緒に作り上げていくことを、意識している。今後も「有限会社 福水」に寄り添い、共にコロナ禍を乗り越え、アフターコロナに向けた支援を行っていきたい。

大多喜町商工会 経営指導員 榎子 裕貴さん

福水さんは、会社の現状や悩み、考えていることを伺って、そこからこそ実現するためには、持続化補助金、事業再構築補助金が活用できると思います。事業計画の策定を支援しました。